

市民へ
無料開放

みたららの杜美術館〔藁谷耕人記念館〕

市民ギャラリーも無料開放



安らぎを与える作品が並び見ごたえ十分の美術館

平成十七年に社会福祉法人・幸清会がオープンさせた「介護老人福祉施設・みたららの杜」（室蘭市絵鞆町二・二二・一）は、本格的な美術館と市民ギャラリーを併設するが、意外と市民には知られていない現実もあり、「営利目的以外は無料でお貸ししますので気軽にご利用ください」と呼びかけている。

美術館は日本美術院特待、日本画家・藁谷耕人（わらや・こうじん）画伯の作品約百点を収蔵、常設している。開館は午前九時～午後五時。代表作で第五十九回秋の院展奨励賞受賞作「寂光」など、日

本人の精神世界を描いた作品が並び、仏教画の放つ「心の豊かさ」が、観る者に安らぎを与えている。学芸員も常駐しており、希望者や団体での見学には、事前連絡で作品解説も行う。入館、解説いずれも無料。連絡は電話0143・26局2700番へ。

一方の市民ギャラリーは各種展覧会はもとより、コンサートにも使える十分な広さと音響などの設備を有している。七月九日～二十一日には登別魚拓同好会幹事長・齊藤勉さんの「魚拓展」を開催、十三日には実演も行う。十七、十八の両日は休館。



演奏会にも利用できる市民ギャラリー

各種展示会からコンサート、講演会にも利用でき、「地元文化団体などに開放し、地域芸術文化の振興に役立ちたい」と活発な活用を促している。また、慰問演奏等のボランティアも受け入れている。